

成田山だより

2022年

6  
月号

# 智光

祝 岸田照泰貫首ご晋山



ご晋山祝いの花束を受け取られる岸田貫首

# 中興第二十二世貫首岸田照泰大僧正晋山式 厳肅かつ盛大に厳修

4月24日 表参道～大本堂 〈6～9ページ関連記事〉



ごほうぜん しんざん  
お不動さま御宝前で晋山奉告する岸田照泰貫首



ていぎ  
庭儀に続き、銚子はね太鼓保存会が演舞を奉納

# 雨季の安居

本格的な夏を間近に控えて、六月にはその前に雨季を迎える。

雨季は日本では梅の実が熟す時季であることから梅雨ともいわれ、ほぼ一カ月続くが、釈尊の故国インドの雨季は、およそ三カ月の長期にわたっている。

この季節に日本では梅の実が取り入れられ、インドでもマンガーの実が収穫されるが、それはこの時季の多量の雨水によって、果実の有害な物質が除去されるからといわれている。

雨季に入る直前のインドの暑熱季の熱気は、あたかも炎熱地獄を思わせるほど強烈で、この灼熱の太陽を覆ってくれる厚い雨雲の到来は、誰もが渴望しているものである。

インドでは雨季以外にはほと

んど降雨が無く、三カ月にわたる雨季は洪水などの危険があるが、農業には重要な時季で、生活に必要な農作物を生産しなければならぬ時である。

この時季はあらゆる生物が息を吹き返したようになり、若木や若草が芽を出し、動物たちも生き返ったように活動し始め、それらの微少な動物や植物を踏みつけたり、押しつぶしてしまわないように、インドの諸宗教の遍歴行者は出歩くことをやめ、一カ所に止住する。バラモン教の法典に「安居」として定められ、托鉢によらず特定の信者たちの供養によって生活し、住所を変えず一カ所に定住して道徳を守り、瞑想・修行に勤めていたのである。

ところが最初期の仏教団には、この安居の定めが無く、修行僧たちは雨季にも歩き回って托鉢を行っていた。釈尊が王舎城の竹林園に滞在しておられた時に、他の宗教団や世人から、釈子沙門たちは青草を踏みつぶし、植物の命を害し、多くの小さな生命を殺していると非難されたことにより、安居の制が定められることになった。

日本で安居が行われるようになったのは、天武天皇の十二年（六八三）といわれ、後には地方の僧侶を本山に招集して經典を講義し、講習会を行う研修の期間となった。

仏教徒は釈尊が定められた遊行と安居の制を重んじなければならぬ。ことに不動尊信者はあらゆる生物の生命を大切に、この雨季に瞑想・修行を深め、御本尊さまが教示しておられる忍耐と精進努力、精神統一につとめ、私たちの誓いの実践を心掛けるべきである。

## 成田山だより『智光』2022年6月号

- |   |   |
|---|---|
| <p>4 密教經典入門 第30回</p> <p>6 中興第二十二世貫首<br/>岸田照泰大僧正晋山式 特報</p> <p>10 春の叙勲・褒章</p> <p>11 月間ニュース ふくしまこども寄附金寄託／成田太鼓祭／横浜別院記念大祭／茶筌供養会／聖徳太子報恩大法会／得度式／平和大塔大法会／平和大塔まつり奉納総踊り</p> | <p>16 今を生き抜く祈りの力</p> <p>18 インフォメーション 御護摩祈禱／弘法大師ご誕生1250年記念大祭奉修／弘法大師・興教大師ご誕生慶祝 成田山祇園会献灯ほか</p> <p>22 『不動經』のんびり写経 第6回</p> <p>25 季語散策／智光俳壇</p> <p>26 御護摩札郵送のご案内</p> <p>27 6月の行事カレンダー／7月の主な行事</p> |
|---|---|

# 密教経典入門

## 第三十回

成田山仏教研究所首席研究所員

松本照敬

成田山では真言密教の教えのもと、現世利益を祈願しています。

その根底をなす『大日経』『金剛頂経』『理趣経』と弘法大師空海の諸論書を解説し、難解とされる密教の真髓を、ご信徒皆さまにわかりやすくご紹介します。

### 〔漢文書き下し文〕

一つには叙意、二つには釈名体義、三つには問答。初めに叙意とは、それ如来の説法は必ず文字に籍る。文字の所在は、六塵その体なり。六塵の本は、法仏の三密すなわちこれなり。平等の三密は、法界に遍じて常恒なり。五智・四身は、十界に具して欠けたることなし。悟れる者をば大覚と号し、迷える者をば衆生と名づく。衆生痴暗にして自ら覚るに由なし。如来加持してその帰趣を示したもう。帰趣の本は名教にあらざれば立せず。名教の興りは声字にあらざれば成せず。声字分明にして実相顕わる。

いわゆる声字実相とは、すなわちこれ法仏平等の三密、衆生本有の曼荼なり。

故に大日如来、この声字実相の義を説いて、かの衆生長眠の耳を驚かしたもう。

もしは顕、もしは密、或いは内、或いは外、所有の教法、誰かこの門戸に由らざらん。

いま大師の提撕によって、この義を抽出す。のちの学者もつとも研心遊意あるのみ。大意を叙すること竟んぬ。

### 〔注〕

(1) 六塵 六種の対象。色・声・香・味・触・法。

(2) 五智 大日如来の智を五つに分けたもの。法界体性智(真理世界の本质を明らかにする智)・大円鏡智(鏡のように万象をあらわし出す智)・平等

### 〔声字実相義〕

性智(万物の平等性を観ずる智)・妙觀察智(万物の差別相を観ずる智)・成所作智(なすべきことを成就させる智)。

(3) 四身 仏身を四つに分けたもの。自性法身(万物の本性より成る身)・受用法身(法を受用し、受用させる身)・變化法身(人びとの素質に応じて姿をあらわす身)・等流法身(相手と同等の姿をとる身)。

(4) 十界 仏界・菩薩界・緣覺界・声聞界・天界・人界・修羅界・畜生界・餓鬼界・地獄界。あらゆる存在領域。

(5) 曼荼 曼荼羅の略。仏のさとりの世界。

(6) 大師 大日如来または惠果和尚を



五智にあてはめられた金剛界五仏。左から阿弥陀如来（妙觀察智）、宝生如来（平等性智）、大日如来（法界体性智）、阿閼如来（大円鏡智）、不空成就如来（成所作智）

さす。  
 (7) 提擲 指導。

〔現代語訳〕

この書は、第一に大意を述べる部分、  
 第二に論題を解釈し意味を説明する部分、  
 第三に質疑応答の部分から成っている。

初めに「声字実相」の大意を述べる。  
 そもそも如来が説法する場合、必ず文字  
 によっている。文字があるところでは、  
 見えるもの・聞こえるもの・嗅げるもの・  
 味わえるもの・触れられるもの・考  
 えられるものという六種の対象がその主  
 体である。

六種の対象の本質は、宇宙の真理その  
 ままの仏の、身体・言語・意の三つの神  
 秘的なはたらきにはかならない。仏の差  
 別なき三密は、全世界にゆきわたって  
 て永遠である。仏の五種の智慧と四種の  
 身体は、あらゆる世界にそなわっていて  
 欠けることがない。

真理をさとっている者を仏とよび、  
 迷っているものを衆生と名づける。衆生  
 はおろかであり、自分でさとる方法も  
 もっていない。そこで如来は神秘的な力

ぞえをなして、衆生におもむくべきところ  
 をお示しになる。おもむくべきところ  
 の根本は、すぐれた教えによらなければ  
 示しえない。すぐれた教えが興るのは、  
 音声文字によらなければ成立しない。音  
 声文字が明らかであってこそ、初めて真  
 実の相があらわれるのである。

いわゆる「声字実相」というのは、宇  
 宙の真理そのままの仏の三つの神秘的活  
 動であり、衆生が本来そなえもっている  
 本質のことである。

それゆえに、大日如来は、この声字実  
 相の意義を説いて、衆生の迷いの長き眠  
 りの耳をよびましたもうのである。一  
 般仏教といい、密教といい、あるいは仏  
 教の教法といい、仏教以外の者（外道）  
 のもっている教法といい、どんな教えで  
 あってもこの声字実相の門戸によらぬも  
 のがあるうか。

いま私は、偉大な先師のみちびきに  
 よって、この意味を抽出しようとしてい  
 る。後学の者たちは、これについてよく  
 よく心を見がき、学ぶほかない。以上で  
 本書の大意を述べ終わった。

〈次号へつづく〉

中興第二十二世貫首岸田照泰大僧正晋山式

特報

# 慶賀に浴され晴れやかにご晋山

四月二十四日 表参道へ大本堂

この度、大本山成田山新勝寺中興第二十二世貫首となられた岸田照泰大僧正の晋山式を厳修。新型コロナウイルス感染症防止対策を講じながら、多くの有縁の皆さまをお招きしてお披露目するとともに、御本尊不動明王に晋山奉告を行いました。

## 総勢約千八百人の盛大な慶祝御練り

当日、成田山御本尊と御縁の深い旧跡地、不動塚と論田・阿梨耶橋で法楽と祝酒の儀を執り行った後、十時に慶祝御練り行列が進発。成田高等学校ダンスドリル部と音楽部の演技演奏に続き、成田高等学校・同付属中学校・同付属小学校の生徒、密厳流遍照講下総印旛教区連合会、江戸消防記念会、稚児、三宝院門跡立螺師、職衆、成田山雅楽部、成田山別院主



総門をくぐり晋山される岸田照泰貫首

監、総代、檀頭、成田市各団体代表、講社・奉賛会など、総勢約千八百人が表参道を進みました。岸田貫首は、各所で行われたくす玉割りや花束贈呈など、大勢のご信徒や門前町の方々からの祝福に親しく応えられました。



表参道の各所で花束贈呈などの祝意が寄せられた

岸田貫首が大本堂前に到着されると、庭儀を厳修。厳肅な道場に散華の花びらが舞い、声明が響き渡りました。庭儀後には、銚子はね太鼓保存会による奉納演舞も行われました。

### 御本尊さまへ 法燈継承を奉告

続いて、大本堂で岸田貫首大導師のもとと晋山奉告大護摩供を厳修しました。堂内には、真言宗智山派管長・総本山智積院化主第七十二世布施浄慧猊下、総本山根来寺座主中村元信猊下、大本山随心院門跡亀谷英央猊下、真言宗智山派芙蓉良英宗務総長、大本山川崎大師平間寺藤田隆乘貫首、大本山高尾山薬王院佐藤秀仁貫首ほか宗内外関係寺院の諸大徳、シン・トン・ラーピセートパン駐日タイ大使、小泉一成成田市長、成田山奉賛会の山崎正昭会長と副会長、特縁、篤信、講社・奉賛会の皆さまなど、多くの来賓が参列。最後に、岸田貫首が御宝前で晋山傳燈奉告文（九ページ掲載）を奉読され、千八十年続く成田山の法燈護持、濟世利人の弘行精進への決意を新たにされました。



晋山式前日と当日、合わせて約400人の稚児が御練りに参加



大本堂前で厳修した庭儀



祝辞を述べられる山崎正昭奉賛会長

## 宗務総長や奉賛会長が 記念式典で祝辞

大護摩後の記念式典で、山崎奉賛会長は「令和の新時代を迎え、私も信徒一同にとりまして、識見豊かな新貫首様をお迎えできますことはこの上ない喜びであり、誠に欣快に堪えない次第であります

す。この度の新貫首様のご晋山を一大契機とされ、成田山の益々の興隆発展を心から念願しております」と信徒を代表してお祝いを述べられました。芙蓉宗務総長は「長い歴史の中で、僧侶と寺院が担うべき役割を現代に継承し、実践されている御貫首の活動に心から敬意を表すとともに、宗団の亀鑑として引き続きの指導きを賜りたく存じます。由緒ある不動尊霊場の法燈がますます輝き、十方信徒の更なる帰依を集め、成田山新勝寺の興隆が未来永劫続きますことをお祈り申し上げます」と祝辞。小泉成田市長は地元地域を代表して「この佳き日を迎えられましたことは、誠に慶賀に堪えないところであります。市民の心のよりどころとして、そして、本市の更なる発展のため、今後とも不動明王の御加護を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。ごさいいます」とお祝いの言葉を贈られました。終わりに成田市民合唱団により奉讃歌「今ぞ讚えん」が奉唱されました。

また、前日の二十三日には稚児行列を厳修。三百人を超える稚児が岸田貫首と表参道を歩き、晋山式に花を添えました。

# 晋山傳燈奉告文

敬て真言教主大日如來、両部界会諸尊聖衆、殊には御本尊大聖不動明王、四大八大諸大眷屬、当山鎮守勸請諸神、併せて宗祖弘法大師、中興の祖興教大師、開山寛朝大僧正並びに当山歴代列祖総じては虚空法界一切三宝の境界に白して言さく。

夫れ以れば、成田山御本尊不動明王は、嵯峨天皇の勅願により弘法大師一刀三札敬刻開眼し給える御尊像にして、天慶三年朱雀天皇の密勅により寛朝大僧正大靈驗発光以來、茲に一千八十有余年。彌々其の光を増し靈驗利益倍々其の威を加う。是を以て十方有縁の信徒踵を接して群參し、今や不動信仰の総府たり。將た又全国に亘る別院、分院、末寺、末教会七十有余寺の大本山として法燈連綿として絶ゆること無し。

憶うに歴代先師は「悔いを千載に残す事無く、時代の推移を能く見定め且つ即応せよ」「衆智総力を結集して磐石の基盤を築く可し」の万古を貫く指針を示され、能く蘭若の壮、輪奐の美、信徒大衆の教化に意を尽くし、更には宗教的使命の達成と地方文化の発展の爲、「浄財は浄所に」を旨に教育、福祉、文化の成田山三財団九事業所の向上、福祉社会の建設に心血を注ぎたり。

茲に未資照泰、図らずも先師の遺命を受け、遺弟法類の推挙を蒙り、成田山中興第二十二世として法燈を継承し貫首の座に晋む。此れに依り本日、宗内外の竜象、朝野の貴顕、熱誠なる信徒各位の参列を得て晋山の盛儀を挙ぐるは洵に法幸無量、之に過ぐるもの無し。

顧みれば小柄、当山に出家入寺以來五十有余年。破戒の所業枚挙に遑無きに浅学非才、徳の薄きを憚る。此の上は、不退転の覚悟を以て仏祖の冥護を仰ぎ、先師の遺訓を範とし、十方有縁の外

護信援に頼り、一意専心、報恩謝徳の誠を捧げて邁進せんとす。

翻て現時の世情は、産業の技術革新が進み、物質的安楽社会となる一方、猛威を振るう未曾有の疫病が全世界を覆い、更に異常氣象に依る地球的な環境破壊、度重なる自然災害により多くの人命が失われ、剩さ兵火戦乱、殺戮等、生命冒瀆の風潮、混迷の域に立たされたり。然るべき秋、宗教界に置く者の責務極めて重きを覚ゆ。

仍て晋山を契機として、更に一段と高く御本尊明王の御本誓の体得に努め、「生命尊し、いただこう、生き抜く力」を唱導し、以て濟世利人の佛行に精進して世界の平和と人類の共生の実現に貢献せんことを希うものなり。

仰ぎ冀くは御本尊不動明王、並びに曼荼羅海会の諸尊聖衆、本有の慈光を廻して未資が微志を哀愍納受し、恙無く大使命を達成せしめ給わんことを。

重ねて乞う、

- 世界平和 万民豊楽
- 仏法興隆 信徒安全
- 山内安全 寺門繁栄
- 乃至法界 平等利益

維時令和四年四月二十四日

大本山成田山新勝寺  
中興第二十二世貫首

大僧正 照泰 敬白

# 春の叙勲・褒章

成田山とご縁のある方々が受章されました。  
心よりお慶び申し上げます。

## 旭日中綬章

成田山新勝寺特縁

池邊 晋一郎様

(池辺晋一郎)

作曲家、文化功労者

## 旭日中綬章

成田山新勝寺特縁

堀切 功章様

キッコーマン(株)会長CEO

## 旭日小綬章

成田山三国奉賛会理事

齊藤 愛夫様

元(一社)福井県歯科医師会会長

## 旭日小綬章

成田山新勝寺篤信

中村 清治様

元清瀬市議会議員

## 旭日双光章

成田山新勝寺特縁

平良 清忠様

元成田市議会議員

## 旭日双光章

成田山丸佐講講元

武田 良男様

元小諸市議会議員

## 旭日双光章

成田山三国奉賛会監事

出口 隆弘様

元福井県間税会連合会副会長

## 旭日双光章

成田山小川成田講講元

萩原 茂様

元小美玉市議会議員

## 旭日双光章

成田山川越別院篤信

森田 輝雄様

元新座市議会議員

## 旭日单光章

成田山生麦講役員

石川 建治様

横浜市鶴見区東部本宮町会  
会長

**旭日単光章**

成田山新勝寺篤信

**鳩飼康浩様**

元牛込漁業協同組合  
代表理事組合長

**瑞宝双光章**

成田山新勝寺特縁

**安井洋一様**

保護司

**瑞宝双光章**

成田山(團)修成講役員

**吉田幸市様**

元川口市消防団团长

**瑞宝単光章**

成田山新勝寺特縁

**鈴木悦夫様**

元京成電鉄(株)京成成田駅長

**黄綬褒章**

成田山大阪別院篤信

**岩田正吾様**

正栄工業(株)代表取締役

**藍綬褒章**

成田山大阪別院篤信

**柿木隆様**

枚方市消防団副团长

**藍綬褒章**

成田山永代三峰講役員

**木村誠司様**

秩父市消防団副团长

〈同一叙勲・褒章内は五十音順〉

**ふくしま子ども寄附金  
境内募金を寄託**

福島県では震災孤児・遺児、  
原発被害により避難生活を送る  
子どもたちに長期的な支援を行  
うため、二〇一一年(平成二十

四月二十六日 福島県庁

三年)に東日本大震災ふくしま  
子ども寄附金を設立しました。  
成田山では、ご信徒皆さまから  
寄せられた募金をこの寄附金に

寄託しています。

本年も、成田山境内の募金箱  
に集まった六十三万八百七十一  
円を福島県庁にお届け。保健福  
祉部子ども未来局の鈴木竜次局  
長にお渡ししました。

心温まるご浄志をお寄せいた  
だきました皆さまに、心より御  
礼申し上げます。



子ども未来局へ寄附金を寄託

## 成田太鼓祭

### 街中に響き渡った太鼓の音

四月十六日・十七日 大本堂前・境内周辺・表参道

第三十二回成田太鼓祭が成田山境内、表参道をはじめとする各ステージを舞台に、二日間わたって開催されました。

幕開けを飾った大本堂前での千願華太鼓には約五百人の打ち手が参加し、全員で太鼓楽曲「平和の祈り」を合奏。その後、参道沿いに設けられた八カ所のステージでは、各団体が趣向を

凝らしたパフォーマンスで観客を楽しませました。

十六日の夕刻からは大本堂前で千年夜舞台が開催され、夕闇の中、大迫力の太鼓演奏が披露されました。十七日、祭の締めくくりには、演奏しながら表参道を練り歩く千鼓万礼パレードが行われ、フィナーレを飾りました。



開幕を飾った大本堂前での千願華太鼓



躍動感あふれる高校生チームのステージ

## 横浜別院延命院

### 開創一五十二年記念大祭を厳修

五月五日 横浜別院

成田山延命院（筒井照塚主監）は、一八七〇年（明治三年）に御本尊不動明王の御分霊を勧請して開創。歴代主監は信徒教化の拡充と境内伽藍の整備充実に尽力してきました。現在も高低差の大きい境内をおまいりしやすくするため、さらなる整備事業を進めています。

この度、開創百五十二年を迎

え、岸田照泰貫首大導師のもと特別大護摩供を厳修。総代をはじめ、町内会長など地元野毛地域の役員、篤信、信徒などが参列し、不動明王御真言を唱和して心願成就を祈りました。また、御護摩ご修行前には、西村啓二信徒総代奉納による半鐘の打ち初め式を挙行し、岸田貫首が打ち初めを行いました。



参列の皆さまにご法話をされる岸田照泰貫首



奉納者の西村啓二信徒総代も打鐘

## 茶筥供養会

# 感謝を込めてお焚き上げ

四月二十八日 茶筥塚

日頃愛用していた茶筥をお焚き上げする茶筥供養会を岸田照泰貫首大導師のもと厳修。表千家同門会千葉県支部の皆さま二百人が参列しました。まず、同支部参与の土屋寿美子先生が代表して供茶。続いて代表者による献花が行われました。



愛用の茶筥をお焚き上げ

## 聖徳太子報恩大法会

# 仏教興隆の祖へ感謝を捧げる

四月十七日 聖徳太子堂

日本の仏教興隆の祖である聖徳太子へ報恩感謝を捧げる大法会を、岸田照泰貫首大導師のもと厳修しました。

聖徳太子堂は、一九九二年（平成四年）に建立。以来毎年、聖徳太子の祥月にあたる四月に大法会を厳修しています。法要では参列したご信徒の皆さまが御宝前に献花。続いて職衆が法楽を捧げました。



聖徳太子堂前庭に道場を設けて厳修

## 得度式

# 剃髪し仏門へ入る

成田山には、中学や高校、大学など、学校に通いながら修行生活を送って成田山僧侶を目指す成田山発心院という僧侶育成機関があります。本年、入寮した鈴木理玄（中学一年）の仏門

四月十五日 大師堂

に入る儀式、得度式を勤修しました。

得度の「度」はサンスクリット語の paramita（波羅蜜）の漢訳語で、「渡る」ということを意味しています。仏の教えに出

会い、さどりの世界へ渡る機会を得ることを得度といい、仏道修行に入る者は得度を受けて出家します。

受者は剃髪し丁子を浮かべた風呂で身を浄めた後、閉め切られた暗い堂内で厳かな雰囲気の中、戒師の岸田照泰貫首から仏弟子としての名前である法名「照倫」と袈裟を授かり、修行僧としての一歩を踏み出しました。



中列右から3人目が得度した鈴木照倫

## 平和大塔大法会

### 世界平和を祈願

平和大塔は、一九八四年（昭和五十九年）の弘法大師一一五〇年御遠忌記念事業として建立されました。塔下に当時の中曽根康弘首相やレーガン米国大統領、ローマ法王をはじめとする各国元首や宗教指導者から寄託された「平和へのメッセージ」を奉安し、毎年五月に世界平和を祈る大法会を厳修しています。



ぎょうどう さんげ  
行道しながら読経と散華

五月六日・七日 平和大塔

本年も、岸田照泰貫首大導師のもと二日間にわたり合わせて四会厳修。平和大塔に不動明王御尊像を納めているご信徒が参列しました。

各会ごとに代表者が献花を行い、平和の鐘を打鐘。続いて僧侶が行道し（堂内をまわり）ながら読経し、世界の恒久平和と心願成就を祈念しました。



代表のご信徒が平和の鐘を打鐘

## 平和大塔まつり

### 御本尊に総踊りを奉納

五月七日 大本堂前・平和大塔前

平和大塔まつり奉納総踊り（一般社団法人成田市観光協会・成田商工会議所共催）は平和大塔落慶を記念して始められ、本年で三十八回目を数えます。

成田の街に初夏を告げる風物詩として定着していましたが、昨年、一昨年はコロナ禍の影響で中止となっており、開催は三年ぶりです。今回は、特に岸田

照泰貫首ご晋山を記念しての開催となりました。

成田市女人講を中心とする約二百人がそろいの浴衣に身を包んで参加。まず大本堂前で、御護摩祈禱に上堂する岸田貫首はじめ職衆を踊りでお出迎え。その後、平和大塔前に会場を移し、音頭に合わせて総踊りを奉納しました。



約200人の参加者が大本堂前で一斉に総踊り



成田山記念音頭を奉納する女人講の皆さま

# 平和大塔献灯 芳名

献灯に奉賛くださいました皆さまに感謝の意を表し  
芳名を掲載いたします。(敬称略・順不同。重複芳名は省略)

滝澤尚二	内海幸雄	安田 宏	野中敏夫	長沼千代子	樽本新八	府川杏里紗	櫻井文雄	田中雄一	海老原秀吉	溝口龍司	宮田好隆
諸岡靖彦	鈴木正三	澤清一	野中道子	宇佐美純一	樽本広子	松澤隆正	長野田鶴	田中幸加	石田龍司	茄子川文子	有限会社佐倉
藤崎壽路	鈴木博	亀谷堂	緒方伊都子	佐久間祐司	藤原史章	橋本 允	株式会社成田	田中幸恵	川寄春江	待山克典	商店
諸岡市郎左衛門	鈴木木江	市原邦雄	小泉英一	神田 茂	鴨脚 毅	齋藤明暢	誠辰社	田中聖子	齋藤勝広	渋谷義博	佐倉章子
大塚 完	秋元オミエ	佐野裕幸	瀧澤 清	齋藤正三	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
上野房子	秋元ひろみ	五位洩光壽	宮本昌亮	歳谷栄子	土屋宏子	二科志やい	田口和重	佐々木重臣	佐藤三男	石田勝江	正野二男
有料老人ホー	小山みよ子	成田商工会議	樋永佳織	北 智恵子	小峰立丸	二科英弘	橋満 隆	佐藤文博	佐藤康子	山崎敏夫	成田山葉牡丹
ムさくら	清水正夫	一般社団法人	篠崎喜四郎	北 正夫	石井真理子	二科充弘	飯島照明	武居弘子	佐藤文博	佐々木礼子	株式会社メー
齊藤 齊	清水紀子	成田市観光	篠崎ウタ	岩井康夫	小屋宏子	宮崎盛貞	古尾谷一之	古尾谷奏太	野口政四郎	菊田正夫	塚本和子
岩谷ミツ	石毛喜一	協会	篠崎久	下田勝幸	小峰立丸	二科英弘	飯島照明	古尾谷奏太	野口政四郎	菊田正夫	塚本和子
坂詰守一	石毛和子	上町女人講	柴野美穂子	相川行博	土屋宏子	二科志やい	田口和重	佐々木重臣	佐藤三男	石田勝江	株式会社メー
石原 茂	鈴木トキ	幸町女人講	濱田晴吉	藤間三津春	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
石原房江	鈴木重雄	花崎町女人講	濱田よし子	東京真徳講	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
林 朋哉	庄司達之	田町女人講	井口物産有限	ワークシス	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
長島光里	酒井愛次郎	東町女人講	井口物産有限	ワークシス	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
大樹興業株式	角谷栄児	本町女人講	井口物産有限	ワークシス	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
会社	水野理容店	仲の町女人講	井口物産有限	ワークシス	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
長谷川大樹	熊川敬貴	大久保秀子	高橋エイ子	宇都宮洋子	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
長谷川秋美	秋谷 恒	坂東流緒の会	後藤 功	宇都宮 崇	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
有限会社ひか	長谷川吉昭	成田商工会議	後藤 功	宇都宮 崇	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
たや支店	忍成精一	所女性会	山村公至	松下主税	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
大塚勝男	岩淵幸一	株式会社錦谷	箕輪登美	松下小夜子	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
大塚悦子	岩淵千恵子	織戸美智子	森 下 家	鈴木浩一	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
芝崎松平	小澤道子	織戸公智子	醍 島 康	鈴木友里杏	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
時田宗一	小谷和久	織戸實枝子	上 市 善	幸百林不動講	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
富樫正雄	加納民夫	田中章嘉	塚本かをる	幸百林不動講	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
熱田洋明	濱田憲一	秋山芳子	塚本恒一	御詠歌	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
松本英文	公平照子	篠竹静子	江口武司	株式会社ベネ	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子
松本知真	関根守男	鈴木 敦	梅田 修	株式会社ベネ	小川喜三郎	伊藤榮一	近藤勝彦	角田堅志	アキラ建設株	三上鉄工株式	鈴木徳子

今を生き抜く

# 祈りの力

近年、多発する自然災害や蔓延する感染症などにより、多くの人がびとが困難に直面しています。苦難に満ちた今を生き抜くため、至心に祈りを捧げて御本尊不動明王の御加護をいただき、幸福で平安な毎日を送りましょう。

## 御加護を実感する

真言密教では、手に印契を結び、真言を唱え、仏に心を寄せることによって仏と一体になると説き、実践することが何よりも重要であるとしています。

弘法大師は「妙薬篋に盈ても嘗めずして益なし」(『遍照發揮性靈集』)と説かれました。薬箱の中に良い薬がたくさんあっても、服用しなければ効き目はないということです。真言密教という薬箱があっても、実際に服用(実践)しなければ効果(御利益)はないのです。

御真言をお唱えして、お不動さまの御加護、御利益を実感いたしましょう。

## 不動明王 御真言

のーまく  
さんまんだー  
ばーざらだん  
せんだー  
まーかろ  
しゃーだー  
そわたや  
うんたらたー  
かんまん



携帯電話やスマートフォンで上記のコードを読み取ると御真言の音声流れます



# 私たちの誓い

## 清浄な心を保つ

「私たちの誓い」は、私たち不動尊信仰者が、お不動さまの御教えをいただき御本誓の体得につとめ、幸せな生活を送り、さらには心豊かな社会づくりに寄与するための実践行です。

お不動さまは、燃えさかる火炎の中で磐石の上にとっしりと構え、御心が堅固不動の境地にあることを示されています。第五の誓いは、お不動さまのゆるぎない御心にならって、不動心の体得を目指しますというものです。

## 私たちの誓い 〈不動尊信仰者の心構え〉

私たちは御本尊不動明王の廣大無辺の慈悲に感謝し、御本誓の体得につとめることを誓います。

- 一、御本尊さまの奴僕（ぬぼく）の行にしたがい、すべての人びとに奉仕いたします。
- 一、御本尊さまの絹素（けんそ）のおさとしにより、つくし合いの生活をおくります。
- 一、御本尊さまの磐石（ばんせき）の決意（けつぎ）をもって、あらゆる苦難（くなん）に耐えしのびます。
- 一、御本尊さまの燃えさかる火炎（かえん）のように、ひたすら精進努力（しやうじんどりふく）いたします。
- 一、御本尊さまのゆるぎなき御心（みこころ）を体し、精神（せいしん）の統一（とういつ）につとめます。
- 一、御本尊さまの利剣（りけん）の智慧（ちゑ）をもって正しく判断（はんぱん）し、真実（しんじつ）の自己（じこ）にめざめます。
- 一、御本尊さまの加持力（かじりき）をいただき、平等（びやうどう）の利益（りやく）にあずかることを祈念（きねん）いたします。

今、戦争や災害、コロナ禍といった暗いニュースが毎日流れています。一寸先は闇という言葉のとおり、私たちはいつ、どこでどのような苦難に遭遇するかわからない世の中を生きています。

弘法大師は『平城天皇灌頂文』の中に「抜苦の術は正行にあらざれば得ず」と説かれました。苦しみに満ちた暗い世の中であつても、正しい行いをしていれば必ず乗り越えられるという御教えです。

正しい行いは、迷いなき心でなくては成し得ません。日々、心の修養に励むことで清浄な心を保つことができます。

不動尊信仰者としての主な心の修養方は次のとおりです。

- ① 背筋を伸ばし、姿勢を正して座る。
- ② ゆっくり深呼吸して、息を整える。
- ③ 呼吸に集中し、雑念を払う。
- ④ お不動さまを心に念じる。

正しい姿勢と整った呼吸は心を健全な状態に保ち、お不動さまの御姿を心に念じることで信心堅固となります。これらをそろえることで、不動心の体得につながります。苦難に満ちた今を生き抜くため、心の修養に励みましょう。

# 御護摩祈禱

皆さまのお願い事は御護摩で祈願いたします



大本堂での御護摩祈禱

## 6月の御護摩祈禱 時刻

	土・日	28日	平日
5時30分 (朝護摩)	○	○	○
9時	○	○	○
10時	○		
11時	○	○	○
12時	○	○	
13時	○	○	○
14時	○		
15時	○	○	○

成田山では毎日、御護摩祈禱で皆さまの所願成就を祈念しています。お申し込みの方には、お不動さまの御分身である御護摩札（下写真）を授与いたします。清浄な場所を選んでおまつりし、お願い事の成就をお祈りください。

初穂料 5000円、1万円、2万円、

3万円以上（特別大護摩）



木札

御護摩札



小型札

御護摩札の郵送を希望される方は26ページをご参照ください。

# 岸田照泰貫首 成田山別院御巡錫

予告

## 札幌別院新栄寺

6月28日（火）11時

開創137周年記念  
特別大護摩供厳修



弘法大師ご誕生1250年

## 記念大祭奉修

令和5年4月28日～5月8日

来る令和5年に、真言宗宗祖弘法大師こうぼうだいしご誕生1250年の記念すべき年を奉迎いたします。この勝縁にあたり、成田山では記念大祭を奉修し、併せて各種記念事業を進めてまいります。

ご信徒皆さまには、この浄業達成のため絶大なるご信援を賜りますよう、ここに謹んでお願い申し上げます。

記念事業（総事業費10億円）

- 一、国指定重要文化財 仁王門耐震補強
- 一、成田市指定文化財 清瀧権現堂保存修理
- 一、天満宮修復
- 一、社会福祉法人成田山福祉財団（児童養護施設）成田学園創設135周年記念園舎新築
- 一、その他

受付 境内各御護摩受付所

第88回

## 成田山写経大会

6月30日（木）まで受付

今大会も在宅写経のみにて開催いたします。自宅で写経して成田山に納経し、お不動さまへ願いを届けましょう。

**参加方法** 26ページ添付の払込取扱票、または公式ウェブサイト「写経セット申込フォーム」から写経セットをお求めください。境内各御護摩受付所でも承ります。写経後、セット同封の返信封筒を使い成田山にお送りください

**初穂料** 3000円（別途送料300円）

**問合せ** 写経係まで



薄く印字した文字をなぞって写経

弘法大師  
興教大師  
ご誕生慶祝  
成田山祇園会

献灯  
の おすすめ

献灯期間 7月10日(日)まで

成田山では、真言宗宗祖弘法大師ご誕生の日である6月15日に、弘法大師・興教大師御誕生慶祝法会を厳修いたします。また、7月7日から10日までの4日間にわたって成田山祇園会を厳修。これらの行事にあたり、御本尊不動明王の本地仏である大日如来、さらには弘法大師と興教大師に報恩感謝の誠を捧げる献灯を左記のとおり募集しています。

**意匠** 丸長提灯に芳名または会社名を  
浄書（下写真）

**献灯場所** 総門両脇、弁財天堂周辺、門前広場、奥山広場

**献灯料** 1灯 5000円

**献灯期間** 7月10日(日)まで

**受付** 境内各御護摩受付所

**詳細** 弘法大師・興教大師ご誕生慶祝、成田山祇園会献灯係まで



表参道沿いに献灯された提灯

御宝前特別祈願

毎日の御護摩祈祷で、  
お願い事の成就を祈願

御宝前特別祈願を申し込まれますと、

お願い事と芳名を護摩壇正面に掲げ、御護摩の火の一番近くで皆さまのお願い事を祈願いたします。

**初穂料** 3万円以上  
**期間** 1カ月間



大本堂の護摩壇正面にお願い事、芳名を奉安

大本堂  
御宝前結婚式  
挙式紹介



戒師よりお浄めの洒水加持を受ける新郎新婦

詳細 御宝前結婚式係まで  
お二人の末永いお幸せとご両家のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。



興石 鍊 様 根本華奈 様

4月30日

成田山では御本尊不動明王に結婚の誓いを立て御加護をいただき、大本堂での御宝前結婚式を受け付けています。  
この度めでたく挙式された新郎新婦をご紹介します。

大本堂  
護摩木祈願

御護摩祈禱でお焚き上げする新に願いを込める護摩木祈願をおすすめしています。お願い事と名前を書いて奉安すると、毎日の御護摩祈禱でお焚き上げして、心願成就を祈願いたします。

初穂料 500円

授与所 御守受場

奉安所 大本堂内



護摩木にお願い事と名前を書いて祈願

# 『不動經』のんびり写経

内容を少しずつ学んで、お経に親しみながら、のんびりと写経してみましよう。(全十二回)

佛説聖不動經

爾時大會有一明王是大明王  
有大威力大悲德故現青黑形  
大定德故座金剛石大智慧故  
現大火焰執大智劍害貪瞋癡  
持三昧索縛難伏者無相法身  
虛空同體無其住處但住衆生  
心想之中衆生意想各各不同  
隨衆生意而作利益所求圓滿  
爾時大會聞說是經皆大歡喜  
信受奉行佛説聖不動經

『不動經』は成田山の御本尊である不動明王のことが説かれた經典で、長く詳しく説かれたお経と要点だけをかいつまんで説いた短いお経とがあります。

ここでは、成田山の御護摩祈禱でも誦している短い方のお経、『仏説聖不動經』の内容を見ていきます。そして、学んだ部分を写経してみてください。

少しでもいいですからお経の意味を知って親しみを持ち、写経を通して徳を積んでいきましょう。

## 第六回

大智慧故 現大火炎  
(大智慧の故に大火炎を現じ)

続いて三徳力のうち、大智の徳についてです。「大智慧」(大智の徳)はお日さまの光が万物を照らすように、智慧の光が全宇宙に遍く行き渡ってあらゆるものの真実の姿を照らし出す徳をいいます。大智のはたらきは、人間が地球上に現れ

る以前からあります。万物は個性を發揮しながら、水は流れ、火は燃え、鳥は飛び、魚は泳ぐように、決して宇宙の秩序や調和を破ることがありません。これらはみな、真実の姿を照らし出す大智の徳の現れなのです。

どんな穢れでも大智に照らされると、焼き浄められて本来の清浄性を取り戻します。お不動さまの大智の前には、どんな煩惱も朝日に照らされた霞のように消え去ってしまいます。万物を如実の姿に照らし出し、あらゆる煩惱と穢れを除き去る大威力は、大火がすべての薪を焼き尽くす作用に似ています。お不動さまが炎々と燃えさかる「大火炎」の中におけるのは、こうした大智の威力を示しており、この御姿を火生三昧といっています。火渡り修行を火生三昧法ともいい、成田山でも柴灯大護摩供に続いて行っています。コロナ禍収束の折にはぜひ参加され、大智の徳をお受けになつてください。

# 大智慧故現大火焰

## 納経の ご案内

左のキリトリ線でページを切り離し、薄く印字された文字をなぞって写経してみましょ。終わりましたら裏面を記入して成田山へ納経してください。  
御本尊不動明王御宝前に奉安いたします。

■ 納経先 〒二八六〇〇二三 成田市成田一 成田山新勝寺 智光編集室

Xキリトリ線



スマートフォンなどで上記コードを読み取ると『仏説聖不動経』（読み下し）読経動画にアクセスできます

お願い事

ご住所

お名前

Xキリトリ線

写経するのは筆でなくてもかまいません。サインペンや鉛筆などご自分の書きやすいものを使ってください。

# 季語 散策



## 卯の花 (うのはな)

うの花の絶間た、かん闇の門

去来

卯の花は、空木(うつぎ)ユキノシタ科・ウツギ属落葉低木)に咲く花の別称で、古来、旧暦四月の「卯月」に咲くことからそう呼ばれてきました。

## 智光俳壇

泉風 選

東雲の青き湖より鳥帰る

東京都 徳植 弘幸

見送りのぬくし子の手や汽笛鳴る

東京都 佐藤美智子

しんがりはもう避けがたき春の泥

東京都 渡辺 一甫

五月中旬から六月中旬にかけて、真つ白な五弁の小花をたくさん咲かせます。垂れた枝先に卯の花がたわわに咲く様子はとても華やかです。

明治時代の唱歌『夏は来ぬ』(佐佐木

信綱作詞、小山作之助作曲)に「卯の花の匂う垣根に(中略)夏は来ぬ」という歌詞があるように夏の訪れを感じる花です。

こうした感じ方は古くからあり、奈良時代の『万葉集』巻第八では、大伴家持が「卯の花もいまだ咲かねばほととぎす佐保の山辺に來鳴きとよもす(卯の花も

まだ咲いていないのに、ホトトギスはもう佐保の山裾で鳴いているよ)」と詠っており、ホトトギスの初音と同等に卯の

花の開花も夏の到来を知らせるものとして位置づけられています。

山に咲く卯の花腐つ雨ならん

高木晴子

梅雨時期の長雨を「卯の花腐し」といいます。いつやむとも知れず降り続く雨は、あたかも同時期に咲いて散っていく卯の花の輝きを奪っていくかのよう感じられます。雨のことを指す言葉ですが、花への思いやりが込められた、やさしい言葉です。

鬱陶しい梅雨のひとつとき、雨に打たれながらも懸命に咲く卯の花に草花が持つ忍の徳を感じたい初夏です。

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| 風花や湯の街巡るレトロバス   | 千葉県 藤城 俊   |
| 恙無き二人ぐらしや二輪草    | 千葉県 中村 智善  |
| 杏咲く古木に傷の跡ありて    | 東京都 松永 賢次  |
| 今は無き古き丸ビル椿寿の忌   | 東京都 宮田 枕流  |
| どこからとなく父母の声桜咲く  | 静岡県 森田 敬子  |
| 春風と一緒に渡る歩道橋     | 神奈川県 柳内 恵子 |
| シャボン玉追ふ子子を追ふ母の指 | 千葉県 矢部 重夫  |

▶ハガキ1枚に5句まで、1人でハガキ2枚まで▶毎月20日締切▶印の特選者に記念品を贈呈▶選者は成田山貫首▶送り先は〒286-0023 成田市成田1 成田山智光編集室「俳壇」係

# 御護摩札

## 郵送のご案内

皆さまのお願い事は御護摩祈禱で祈願しています。お申し込みの方には御護摩札を授与いたします。御護摩札の郵送も承っておりますので、ご希望の方は下記にしたがってお申し込みください。

御護摩祈禱の願意	
家内安全	航空安全
商売繁昌	学業成就
交通安全	合格成就
開運成就	大漁満足
心願成就	海上安全
事業繁栄	身体健全
厄難消除	健康長寿
災難消除	当病平愈
工事安全	必勝
工場安全	安産
方難消除	御礼
旅行安全	
併せ祈願（左記の願意のみ）	
家内安全	大漁満足
商売繁昌	海上安全

赤文字の願意の御護摩札は小型札です。ご希望により木札に変更いたします。

### ◆申し込み方法

左記事項をお知らせの上、御護摩初穂料を現金書留、またはページ添付の払込取扱票でご送金ください。

- ①御護摩祈禱の願意
- ②御護摩初穂料
- ③御護摩札に浄書するお名前
- ④住所・氏名（ふりがな）・電話番号
- ⑤「御護摩札郵送希望」と明記

### ◆御護摩初穂料

5000円、1万円、2万円、3万円以上（特別大護摩）

### ◆送料

木札500円、小型札300円

※御護摩初穂料の合計が1万5000円以上の場合は無料

### ◆申込み・問合せ

御護摩札郵送係まで

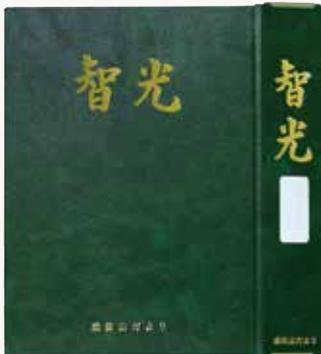
### ■ バインダーを頒布 ■

成田山だより『智光』1年分12冊を保存するバインダーを頒布しています。

ページ添付の払込取扱票に「智光バインダー」と記入し郵便局でお手続きください。

境内の各御護摩受付所でも取り扱っています。

**頒 価** 1冊 1000円  
**送 料** 1冊 300円、  
 2冊 400円、3冊以上 700円



1年分の『智光』が保存できる特製バインダー

成田山だより『<sup>ちこう</sup>智光』  
 2022年（令和4年）6月号

発行 大本山成田山新勝寺  
 住所 〒286-0023 成田市成田1  
 電話 0476(22)2111  
 FAX 0476(24)2210 / 信徒課 0476(23)1661

発行人 伊藤照節  
 編集 成田山智光編集室

成田山新勝寺公式ウェブサイト <https://www.naritasan.or.jp>  
 全国競書大会公式ウェブサイト <https://www.naritasan-kyosho.jp>

# 6月の成田山行事カレンダー

ごえんにち  
お不動さまの御縁日 1日・15日・28日

毎日	御護摩祈禱	18ページ参照	大本堂
	開運厄除御祓	8時～15時30分	釈迦堂
	交通安全祈願	8時～16時 (土・日は17時まで)	交通安全祈禱殿
	お初まいり祝禱 (赤ちゃんの身体健全祈願)	8時30分～16時 (受付は15時まで)	大本堂
	病気平癒と健康長寿の祈願	8時～15時30分	醫王殿
	先祖供養／物故者供養／水子供養	11時30分・13時30分・ 15時30分	大師堂
11日(土)	弁財天祭礼 (～12日)	8時～16時	弁財天堂
	第37回仏教文化講座 第10講	13時	大本堂第一講堂
12日(日)	弁財天祭礼大法会	11時	弁財天堂
15日(水)	弘法大師・興教大師御誕生慶祝法会	10時	大師堂
28日(火)	札幌別院開創137周年記念特別大護摩供	11時	札幌別院

## 境内展示のご案内

### 成田山書道美術館

「田近憲三蒐集拓本と近代日本の書」

期 間：6月19日(日)まで

開 館：9時～16時 (月曜日休館)

入館料：大人500円／高・大学生300円

中学生以下無料

### 平和大塔

「靈光館所蔵資料展」

期 間：6月12日(日)まで

開 場：9時～15時30分 (期間中無休)

入場料：無料

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、以下の行事を中止いたします

毎日	密教坐禪 (数息観)	受入中止
	写経	写経道場は利用中止 ご自宅で成田山写経用紙に写経して納経してください
	断食修行	受入中止
18日(土)	信徒七誓会	中止

## 7月の主な成田山行事

1日(金)	全国安全週間特別大祈禱会 (～7日)	12日(火)	開山忌大法会
7日(木)	成田山祇園会 (～10日)	28日(木)	函館別院開創126周年記念大祭

上記の法要・行事は変更・中止となる場合があります。電話でお問い合わせいただくか、公式ウェブサイトでご確認ください。皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。



極上水羊羹

成田山表参道

**緑** なごみの米屋

〒286-0032 千葉県成田市上町 500 番地

お客様相談室 0120-482-074

受付時間：月～金曜日 9時～17時（祝日を除く）

なごみの米屋

検索